

おひさまだより




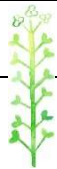


2024年5月号
社会福祉法人 尚徳福社会
生麦保育園 園長 田淵弘子

清々しい新緑の季節となりました。さわやかな風が運んでくる花の香りに、心が和むこの頃。。。子どもたちは少しずつ新しい環境に慣れてきた様子です。園児たちに優しく微笑みかけるように、園庭の木々が揺れ、気持ちのよい陽気のもと、楽しい毎日を過ごしていきたいと思ひます。



5月の行事

9日（木）英語であそぼう	
18日（土）クラス懇談会	
23日（木）英語であそぼう	
27日（月）乳児誕生会・にこにこサロン（5才ぞう組）	
28日（火）幼児誕生会	
29日（水）バイキング（4才きりん組・5才ぞう組）・避難訓練	



- ★懇談会を18日土曜日に予定しております。詳細は後日別紙にてお知らせいたします。
- ★幼児クラスで野菜の栽培が始まります。きゅうり、サツマイモ、ピーマン…きりん組とぞう組の子たちが畑の草むしりをしてくれました。
- ★子どもたちの爪が伸びていると、友だちや自分自身のケガに繋がります。幼児は自分で『切って』と言えますが、乳児は保護者の方が常に伸びていないか気にしていただきますよう、よろしくお願ひいたします。

あひる組



慣らし保育から、保護者と離れて過ごす時間が長くなりました。保護者の方は初めてお子さんと離れることで不安があったと思います。事務所にも泣き声が聞こえていましたが、その声も日に日に短くなりました。部屋を覗くと保育士に抱っこされて泣き顔が笑顔に変わっています。避難車で散歩に行くこともあり、春の日差しの中気持ち良さそうにお出かけしています。
今泣くときは。。。おなかが空いた時と眠たくなった時です。

りす組



広いお部屋になったので、走り回りあちこちぶつからないか心配もありますが、好きなおもちゃや興味のあるもので楽しそうに遊ぶ姿もあります。あひる組の後半時には落ち着いて食事をする姿がありました。りす組になってからも引き続きその姿はありますが、机の上や床の上にはたくさんのおぼした物が。。。(笑) 上手に食べるより楽しく食べることを大切に、日々生活を送ることでおぼすことも少なくなることでしよう。りすになったからいろいろひとりのできることも出てきますが、無理にさせるのではなく子どもからの自主性を見守りたいです。

うさぎ組



乳児から幼児になり、自分で行うことが多くなりましたが、保育士の働きかけで張り切っている子どもたち。その行動をたくさん認め褒めています。まだまだお手伝いをしてほしい!ねる時はトントンしてほしい〜と甘えたい気持ちも多くあります。その気持ちを受け止めながら成長につなげたいと思います。少しの傷でも事務所に来て『ここ、いたいの』と訴え、絆創膏を貼ってほしいと言っています。今年も例年通りバンドエイドが安心バンドの季節になりました。

きりん組



一つ学年が上がっただけですっかりお兄さん、お姉さんの表情になりました。今年も存分に自己を発揮し、毎日の生活を楽しんでほしいです。思い通りにいかなかったり、友だちとのトラブル等で不安になることもあると思いますが、相手の気持ちに気付いたり自分の気持ちを相手に伝えたり、人との関わりをたくさん経験してほしいです。その経験が自己を作っていきます。保育士と一緒に私も、そのお手伝いをしていけたらと思います。

ぞう組



今年は縦のつながりを、にこにこマンで楽しもうと計画をしています。ぞう組の子たちはリーダーとして、きりん・うさぎの子どもたちを引っ張ってほしいと思います。自分たちも年少・年中の時に優しくしてもらった経験を今度は自分たちが年下の子たちにしてほしいです。ぞう組の子どもたちはそれができると思います。どんなリーダーぶりを発揮するのかこれから楽しみにしています。幼児クラスは楽しい行事も多くあるので、友だちと共に成長をしていく姿を見守り保護者の方々とその姿を共有していけたら嬉しいです。

5月15日以降、生麦保育園のHP みんなの写真のパスワードを変更します。

今年からユーザー名は入力不要で パスワードは になります。閲覧してみてくださいね。